



1



2



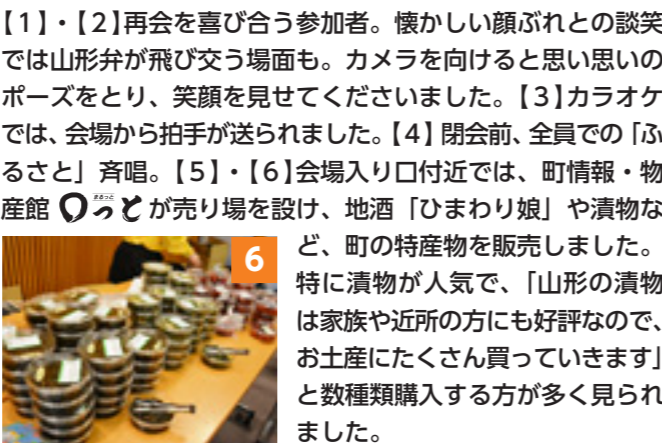
3



4



5



6

【1】・【2】再会を喜び合う参加者。懐かしい顔ぶれとの談笑では山形弁が飛び交う場面も。カメラを向けると思い思いのポーズをとり、笑顔を見せてくださいました。【3】カラオケでは、会場から拍手が送られました。【4】閉会前、全員での「ふるさと」斉唱。【5】・【6】会場入り口付近では、町情報・物産館 **〇っと** が売り場を設け、地酒「ひまわり娘」や漬物など、町の特産物を販売しました。特に漬物が人気で、「山形の漬物は家族や近所の方にも好評なので、お土産にたくさん買っていきます」と数種類購入する方が多く見られました。

東京中山会ふるさとの集い

懐かしい仲間との再会を楽しむ



東京中山会（秋葉功会長）の「第40回ふるさとの集い」が、2月16日、東京都千代田区の都道府県会館で盛大に開催されました。

東京中山会は、関東に居住する中山町出身者を中心に組織される会で、今年で設立40周年の節目を迎えました。

当日、会場には会員約120名が参集。当町からは、大津町長、鈴木町議会議長、齋藤副議長、鎌上議員をはじめ、町担当職員、町振興公社職員らが招待され、情報交換などを行い、互いに親睦を深めました。

第一部



壇上で挨拶をする東京中山会 秋葉功会長。今年度から「山形県人東京連合会」副会長に就任されました。

開会の挨拶に続き、全員で山形県民歌、中山町民歌を斉唱し、第一部が始まりました。

秋葉功会長（三軒屋出身）の挨拶では、ご自身の幼少時代の思い出を織り交ぜながら、「今年も、生まれ育ったふるさとを同じくする仲間が集まり、絆を深めることができ大変嬉しく思う。今年で設立40周年の節目の年。今後は若い世代の方にも入会していただけるよう働きかけ、ますます会を盛り上げていきたい」と抱負を語られました。

続く大津町長の挨拶では、町の近況についての報告と、今後町で重点的に取り組んでいく行政施策の紹介がありました。最

後に、遠く離れた関東から中山町を応援してくださっていることに對する感謝の言葉を述べ、「町職員全員が丸となって中山町発展のために努力してまいります」と約束し、町政への引き継ぎの理解と協力を求めました。

第二部

第二部は、副会長の武田藤次郎さん（小塩出身）の乾杯の音頭でにぎやかに開宴。

各テーブルには、町や町振興公社、豊田すももワイン研究会から提供された「すももワイン」や地酒「ひまわり娘」が用意され、参加者は周囲の人と談笑しながら、ふるさとのお酒や料理を楽しみました。

また、会場前方のステージにはカラオケが設けられ、それぞれ自慢の歌声を披露しました。三味線の演奏もあり、会場からは合いの手や掛け声が飛び交っていました。

楽しい時間はあっという間にすぎ、最後は全員で「ふるさと」を斉唱。来年の再会を約束し、名残を惜しみながらの散会となりました。

ご家族・ご親戚に関東にお住まいの方はいませんか？ ただ今新規会員募集中です！

会員相互の交流と親睦を図るとともに、ふるさと中山町の発展に寄与することを目的に設立された東京中山会は、今年で設立40周年の節目を迎えました。東京中山会では、今後、ますます中山町を盛り上げていくため、新規会員を募集しています。ご家族・ご親戚やお知り合いの方で関東にお住まいの方がいらっしゃったら、ぜひ、東京中山会をご紹介ください。

- 会員数 約1300名
- 主な事業 会員の親睦と交流（5月には1泊2日の親睦旅行、11月には芋煮会などを予定しています）、周囲の人への中山町のPR、中山町の応援など
- 会費 無料
- 入会資格 関東にお住まいの方で、中山町出身の方や就学・在勤経験など中山町にゆかりのある方はもちろん、ゆかりはなくても「中山町が好きで、中山町を応援したい！」という気持ちのある方であればどなたでも入会できます。
- 連絡先 東京中山会事務局長 松木庸雄 ☎042-392-5626